

●令和7年7月7日

北海道日本ハムファイターズから2軍施設を道内に移転することを発表

株式会社北海道日本ハムファイターズは、千葉県鎌ヶ谷市のファーム施設を北海道へ移転する意向を表明し、プロジェクトを“ONE BASE HOKKAIDO ～新たな拠点の創造～”と題して、検討を進めると発表した。新たな拠点のイメージは、スタジアムを中心に商業、住宅、宿泊施設を想定し、記者発表の中で、苫小牧市を含む6自治体と情報交換を実施していると公表した。

●令和7年7月28日

市長「北海道日本ハムファイターズ2軍施設の誘致にチャレンジ」すると発表

本市では、昨年の報道以降、球団と複数回にわたり情報交換を実施。2軍施設が本市に移転され、プロスポーツの拠点が設置されることは、市民の皆様がスポーツを身近に親しんでいただく機会が創出されるほか、地域経済の活性化などの幅広い効果も期待できるものと考えております。

多くの市民や近隣自治体からも施設誘致に関する期待の声が寄せられていることから、球団の考えを伺うとともに、官民での連携や胆振全体での誘致の機運を高める仕組みを検討し、「北海道日本ハムファイターズ2軍施設の誘致にチャレンジ」してまいりますと発表した。



出典：北海道日本ハムファイターズHP



出典：北海道新聞デジタル

●令和7年9月25日

北海道日本ハムファイターズ2軍施設を誘致する会が発足（事務局：苫小牧商工会議所）

苫小牧商工会議所は、「北海道日本ハムファイターズ2軍施設を誘致する会」を発足させ、東胆振1市4町の経済や観光、教育、スポーツなどの37団体で組織し、「挑戦し続けるチームと共に持続可能なまちづくりをしていくため、移転実現に向けて取り組む」とし、誘致に向けた機運醸成のため、署名活動や掲示物の作成、配布により1市4町を挙げた歓迎ムード醸成の活動を実施すると発表した。



出典：苫小牧民報



2026年シーズンからJリーグの開幕時期が2月から8月に移行されることを踏まえ、初夏の冷涼な気候を活かし、シーズン前キャンプの開催に向け誘致を進めてきた。

その結果、来夏から名古屋グランパスがキャンプを開催することが決定した。



名古屋グランパス

名古屋グランパス（強み）

- ◆ プロスポーツの圧倒的なブランド力
- ◆ 理論的な育成コンセプトを地域に幅広く展開、実践するための環境づくりの構築
- ◆ 地域の一員としてより豊かな社会を形成する、地域市民として環境を守るという視点からの社会貢献活動



苫小牧市

苫小牧市（強み）

- ◆ 全国に先駆けて「スポーツ都市宣言」を行い、まちづくりの一環としてスポーツが根付いている
- ◆ スポーツを「する」「観る」「支える」の観点で施策を展開し、スポーツに触れる機会を創出している
- ◆ プロスポーツの誘致等スポーツ観光都市苫小牧を推進

スポーツによるまちづくり
スポーツによる地域コミュニティの創出

双方の資源を有効活用した協働による取組を推進



地域振興・地域活性化・市民サービスの向上

双方の魅力創出・ブランド力の向上

スポーツから地域課題の解決に貢献（経済の活性化、観光振興等）